

図 14-1 初めて親となった年齢別に見た、就労状況
(小5・中2のいる世帯)(母親が回答者)

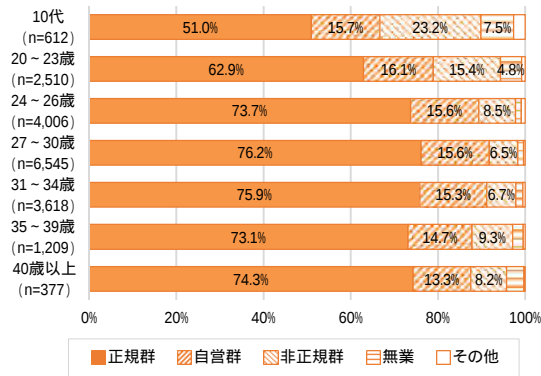
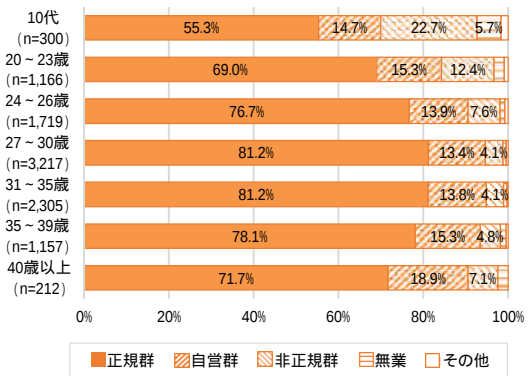


図 14-2 初めて親となった年齢別に見た、就労状況
(5歳児のいる世帯)(母親が回答者)



エ 困窮度別に見た制度の受給状況

(ア) 就学援助

困窮度が高くなるにつれて受給率が高くなっており、困窮度 群では 64.4%が受給しています。しかし、困窮度 群でも受けたことはない割合が 13.4%あります(図 15)。

(イ) 児童扶養手当

小学校5年生・中学校2年生のいるひとり親世帯、5歳児のいるひとり親世帯とも、困窮度が高くなるにつれ受給率が高くなっており、困窮度 群では、小学校5年生・中学校2年生のいる世帯では 76.2%、5歳児のいる世帯では 71.0%が受給しています。しかし、困窮度 群でも受けたことはない割合が 10%程度あります(図 16-1、図 16-2)。

(ウ) 養育費の受給状況

公的な制度ではありませんが、小学校5年生・中学校2年生のいるひとり親世帯、5歳児のいるひとり親世帯とも、困窮度にかかわらず、10%程度にとどまっています。(図 17-1、図 17-2)

図 15 困窮度別に見た、就学援助の受給状況
(小5・中2のいる世帯)

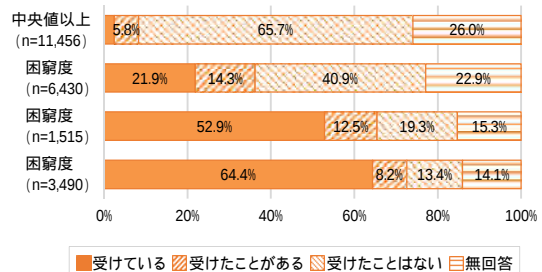


図 16-1 困窮度別に見た、児童扶養手当受給状況
(小5・中2のいる世帯)(ひとり親世帯)

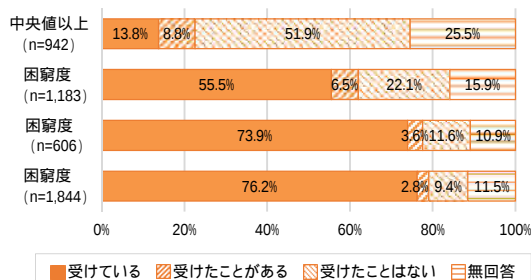


図 16-2 困窮度別に見た、児童扶養手当受給状況
(5歳児のいる世帯)(ひとり親世帯)

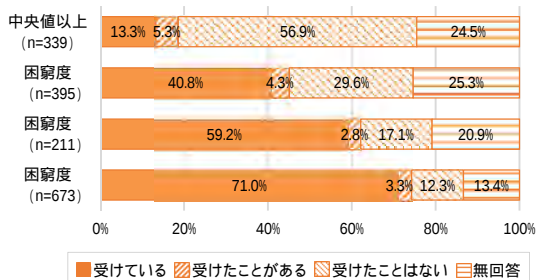


図 17-1 困窮度別に見た、養育費受給状況
(小5・中2のいる世帯)(ひとり親世帯)

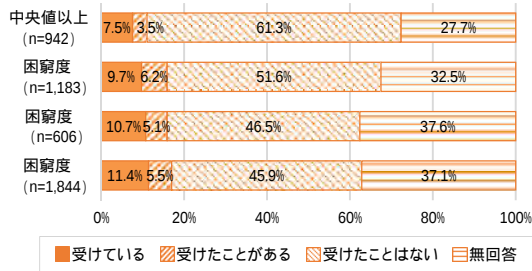
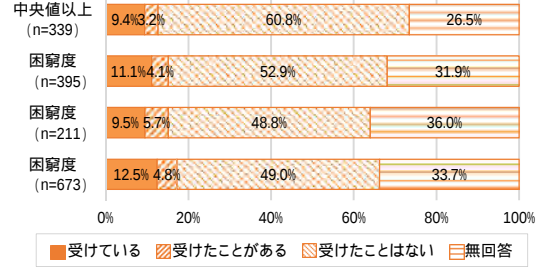


図 17-2 困窮度別に見た、養育費受給状況
(5歳児のいる世帯)(ひとり親世帯)



(4) ヒューマンキャピタルの欠如の状況

ア 困窮度別に見た生活習慣の状況

(ア) 朝食の頻度

小学校5年生・中学校2年生のいる世帯においては、困窮度が高くなるにつれ、「毎日またはほとんど毎日」と回答する割合が低くなり、5歳児のいる世帯においては、「必ず食べる」と回答する割合が低くなっています(図 18-1、図 18-2)。

(イ) おうちの大人と朝食を食べるか

小学校5年生・中学校2年生のいる世帯、5歳児のいる世帯とも、困窮度が高くなるにつれ、「ほとんど毎日」と回答する割合が低くなっています(図 19-1、図 19-2)。

(ウ) 就寝時間

小学校5年生・中学校2年生のいる世帯、5歳児のいる世帯とも、困窮度が高くなるにつれ、就寝時間が遅くなる傾向が見られます(図 20-1、図 20-2)。

(エ) 学校への遅刻の状況

困窮度が高くなるにつれ、「遅刻はしない」と回答する割合が低くなっています(図 21)。

図 18-1 困窮度別に見た、朝食の頻度(小5・中2のいる世帯)

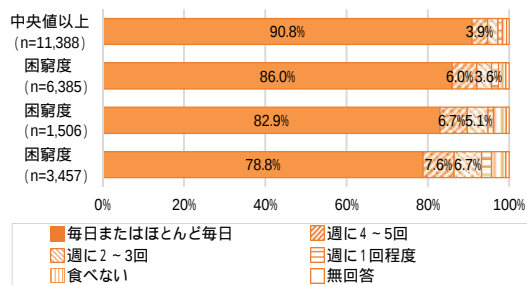


図 18-2 困窮度別に見た、朝食の頻度(5歳児のいる世帯)

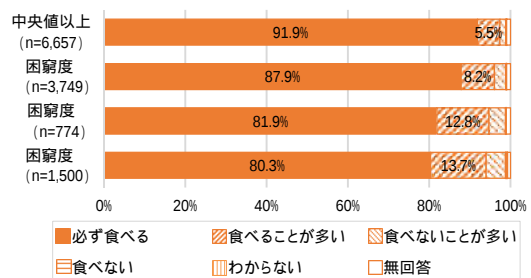


図 19-1 困窮度別に見た、おうちの大人と朝食を食べるか
(小5・中2のいる世帯)

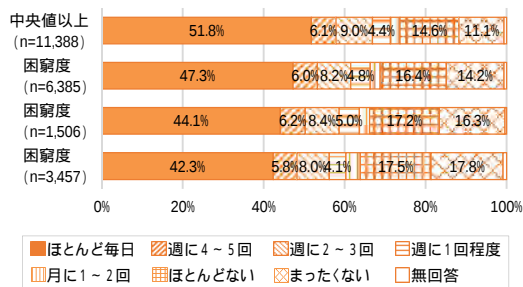


図 19-2 困窮度別に見た、おうちの大人と朝食を食べるか
(5歳児のいる世帯)

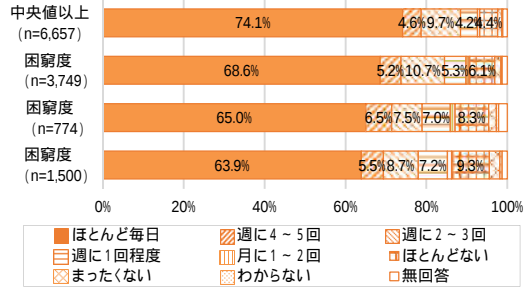


図 20-1 困窮度別に見た、就寝時間(小5・中2のいる世帯)

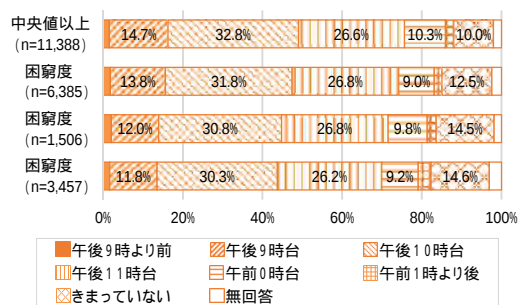


図 20-2 困窮度別に見た、就寝時間(5歳児のいる世帯)

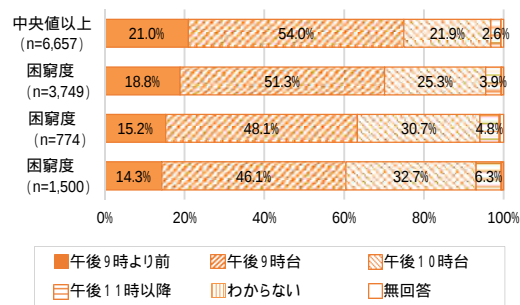
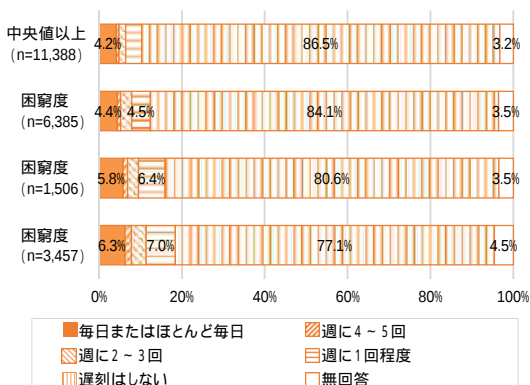


図 21 困窮度別に見た、遅刻の状況(小5・中2のいる世帯)



イ 就寝状況別に見た朝食の頻度

小学校5年生・中学校2年生のいる世帯においては、就寝時間が遅くなるほど、「毎日またはほとんど毎日」朝食を食べる割合が低くなっており、5歳児のいる世帯においては、就寝時間が遅くなるほど、「必ず食べる」割合が低くなっています(図 22-1、図 22-2)。

図 22-1 就寝時間別に見た、朝食の頻度(小5・中2のいる世帯)

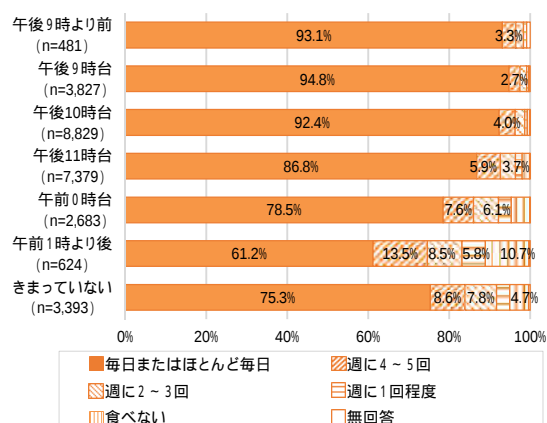
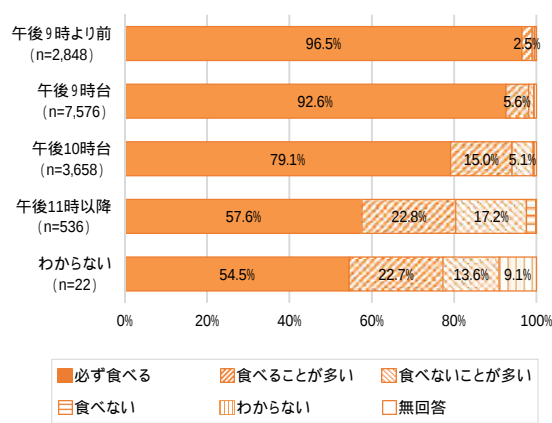


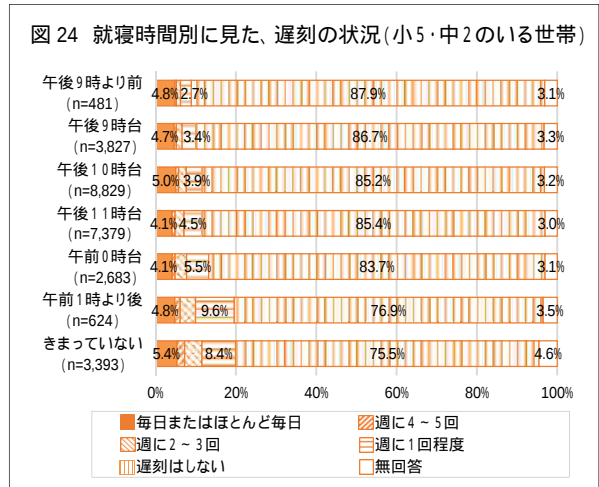
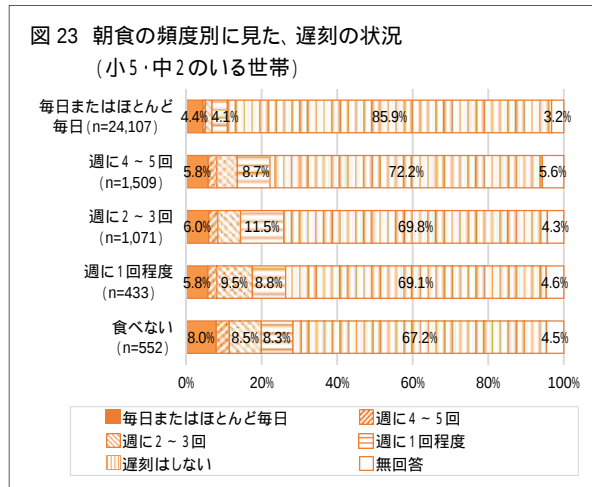
図 22-2 就寝時間別に見た、朝食の頻度(5歳児のいる世帯)



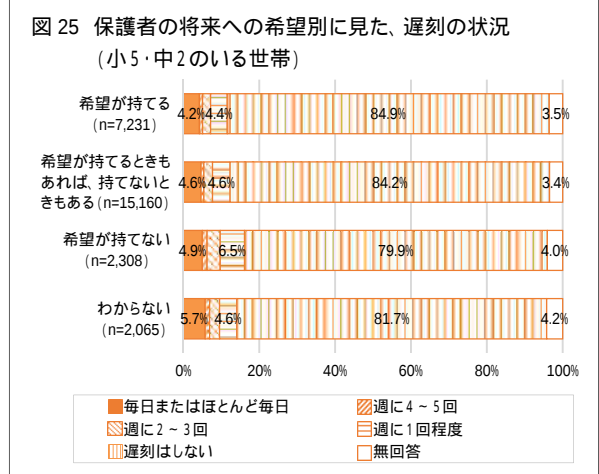
ウ 朝食の頻度別、就寝時間別に見た遅刻の状況

困窮度が高くなるにつれ、朝食や睡眠に関する望ましい生活習慣が定着していない割合が高くなっていますが、朝食の頻度別、就寝時間別に遅刻の状況を見ると、望ましい生活習慣が定着していない方が、「遅刻はしない」と回答する割合が低くなっており、朝食を「毎日またはほとんど毎日」食べ

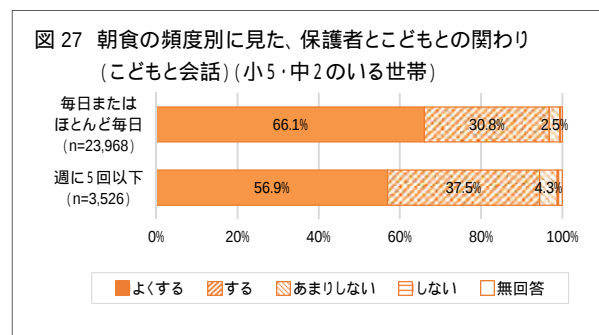
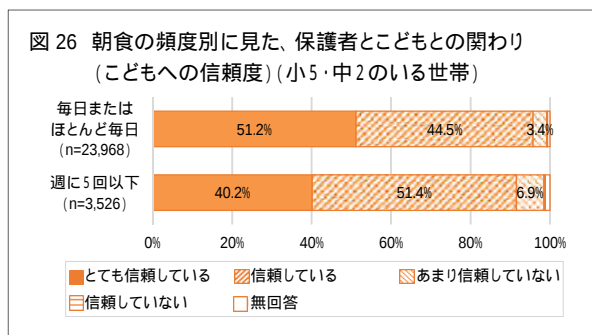
る場合、「遅刻はしない」と回答する割合は85.9%であるのに対し、朝食を「食べない」場合は67.2%となっています(図23)。また、就寝時間が「午後9時台」の場合、「遅刻はしない」と回答する割合は86.7%であるのに対し、「午前1時より後」の場合は76.9%となっています(図24)。



エ 保護者の将来への希望別に見た遅刻の状況
「希望が持てる」場合は「遅刻はしない」と回答する割合は84.9%であるのに対し、「希望が持てない」場合は79.9%となっています(図25)。



オ 朝食の頻度別に見た保護者と子どもとの関わり
(ア)子どもへの信頼
「毎日またはほとんど毎日」群の方が、子どもを「とても信頼している」と回答する割合が高くなっています(図26)。



カ 5歳児におけるしつけの状況

(ア)困窮度別

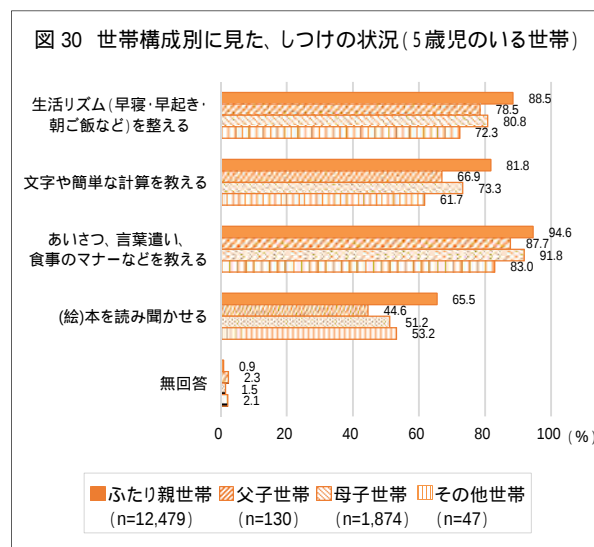
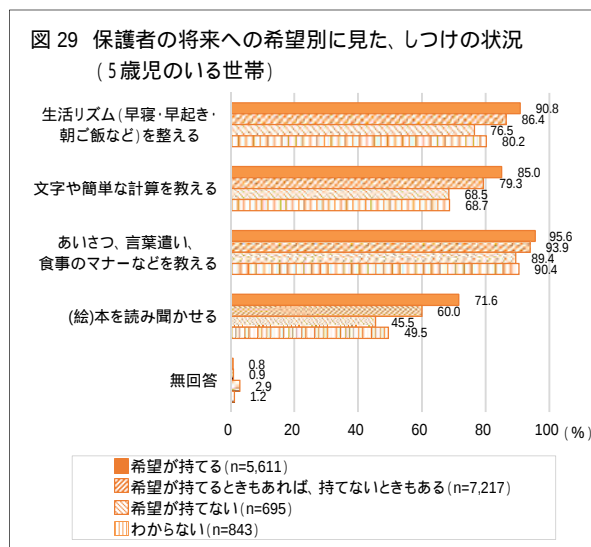
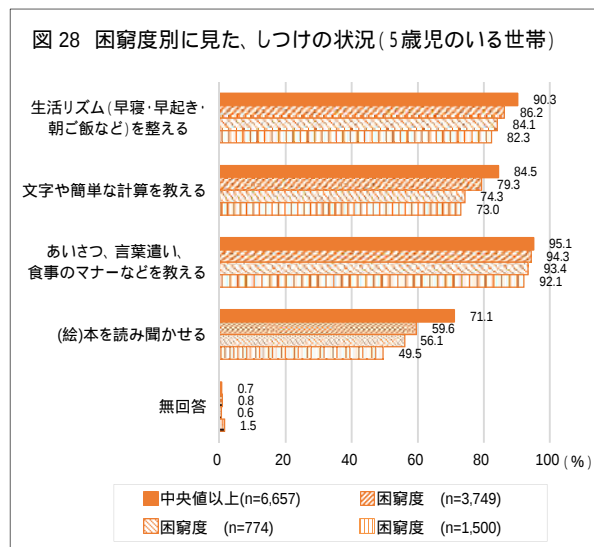
困窮度が高くなるにつれて、しつけをしている割合が低くなっています(図28)。

(イ) 保護者の将来への希望別

希望が持てないほど、しつけをしている割合が低くなっています(図 29)。

(ウ) 世帯構成別

ふたり親世帯、母子世帯、父子世帯の順にしつけをしている割合が低くなっています(図 30)。



キ 心身の自覚症状

(ア) 困窮度別

中央値以上群と困窮度 群との間で差の倍率が大きい項目に着目して見ると、小学校5年生・中学校2年生の保護者については、「ねむれない(2.3 倍)」「不安な気持ちになる(2.0 倍)」「よくかぜをひく(1.9 倍)」の順に大きく(図 31-1)、5歳児の保護者については、「ものを見づらい(2.2 倍)」「ねむれない(2.2 倍)」「歯がいたい(2.0 倍)」の順に大きくなっています(図 31-2)。

こどもについては、保護者の場合ほどには、中央値以上群と困窮度 群との間で差の倍率が大きい項目はありませんが、「とくに気になるところはない」について、中央値以上群が 25.9%であるのに対し、困窮度 群が 20.3%となっています。また、「イライラする」「やる気が起きない」については困窮度にかかわらず、およそ4人に一人が該当する状況になっています(図 31-3)。

(イ) 世帯における経済的な理由による経験の該当数別

該当なし群と7個以上に該当群との間で差の倍率が大きい項目に着目して見ると、小学校5年生・中学校2年生の保護者については、「聞こえにくい(3.8 倍)」「歯がいたい(3.8 倍)」「不安な気持ちになる(3.7 倍)」の順に大きく(図 32-1)、5歳児の保護者については、「歯がいたい(4.4 倍)」「聞こえにくい(4.4 倍)」「ねむれない(3.5 倍)」の順に大きくなっています(図 32-2)。

こどもについては、「聞こえにくい(1.6 倍)」「よくかぜをひく(1.5 倍)」「歯がいたい(1.5 倍)」の順に大きくなっています(図 32-3)。

(ウ)世帯構成別

ふたり親世帯と母子世帯又は父子世帯のいずれかとの間で差の倍率が大きい項目に着目して見ると、小学校5年生・中学校2年生の保護者については、「ねむれない(2.1 倍)」「よくかぜをひく(1.6 倍)」「不安な気持ちになる(1.6 倍)」の順に大きく(図 33-1)、5歳児の保護者については、「聞こえにくい(2.7 倍)」「ねむれない(2.2 倍)」「ものを見づらい(1.8 倍)」の順に大きくなっています(図 33-2)。

こどもについては、「聞こえにくい(1.4 倍)」「よくかぜをひく(1.3 倍)」「歯がいたい(1.3 倍)」の順に大きくなっています(図 33-3)。

(エ)初めて親となった年齢別

小学校5年生・中学校2年生の保護者、5歳児の保護者とも、「ねむれない」「よく頭がいたくなる」「不安な気持ちになる」「まわりが気になる」「やる気が起きない」「イライラする」といった項目において、10 代群は他の群に比べて顕著に割合が高くなっています(図 34-1、図 34-2)。

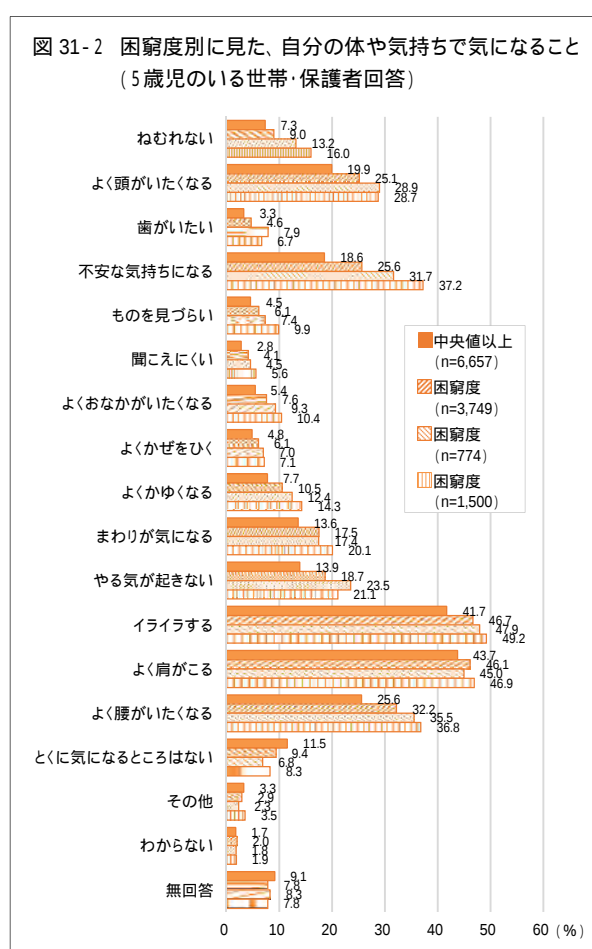
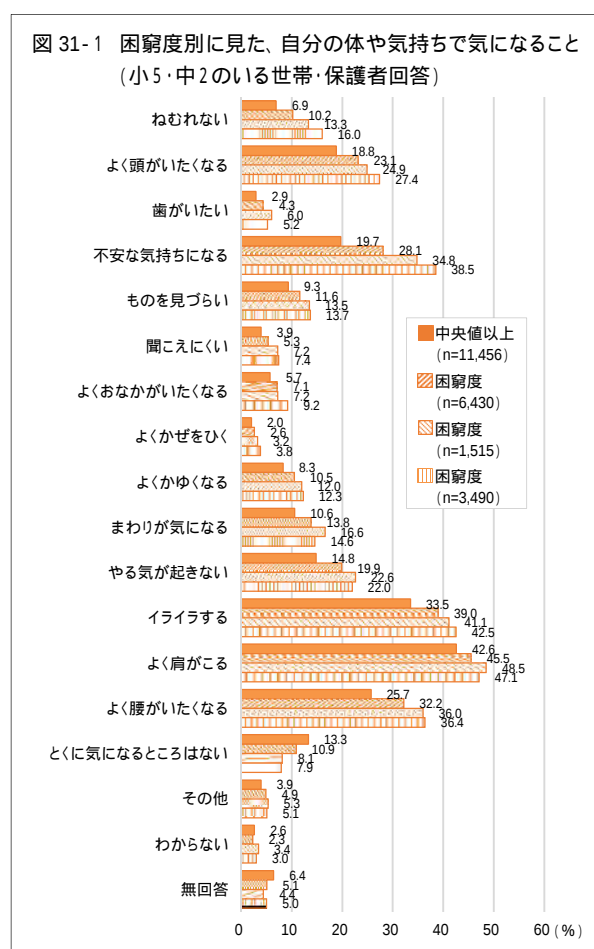


図 31-3 困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること
(小5・中2のいる世帯・こども回答)

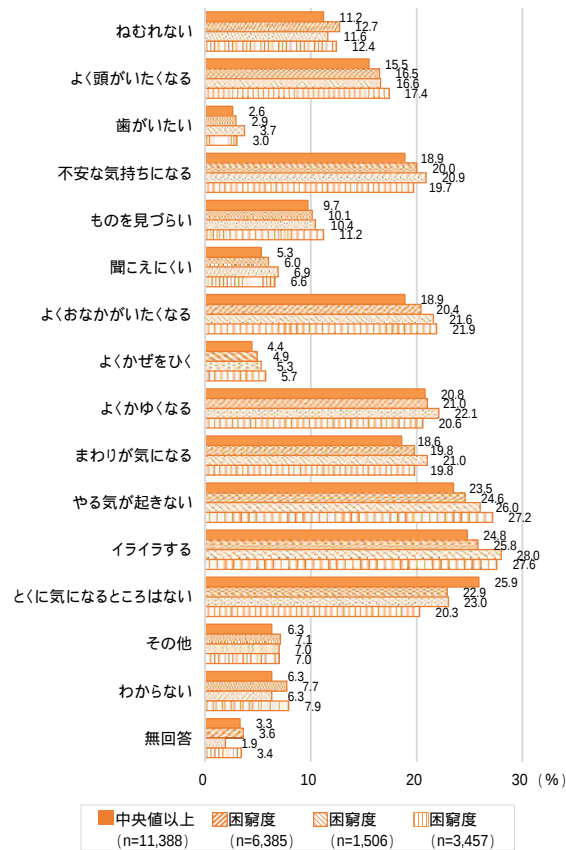


図 32-1 世帯における経済的な理由による経験(図4-1参照)該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること(小5・中2のいる世帯・保護者回答)

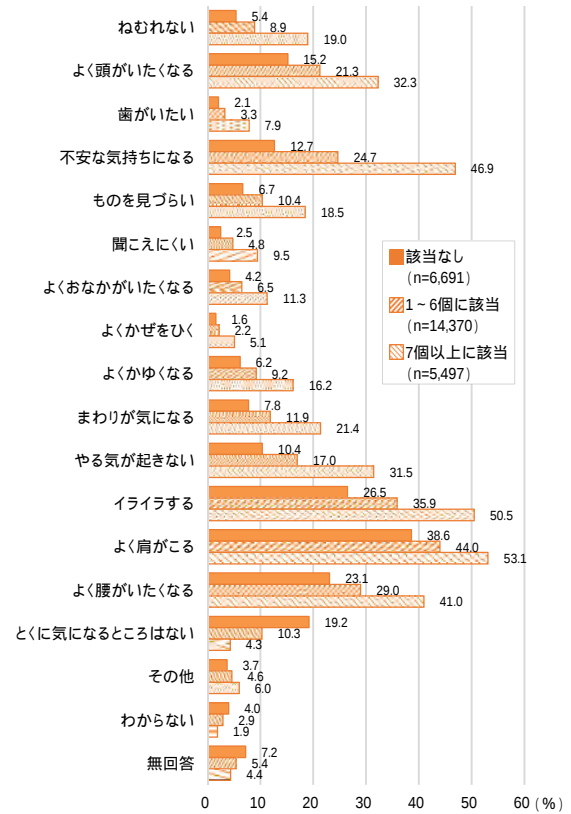


図 32-2 世帯における経済的な理由による経験(図4-1参照)該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること(5歳児のいる世帯・保護者回答)

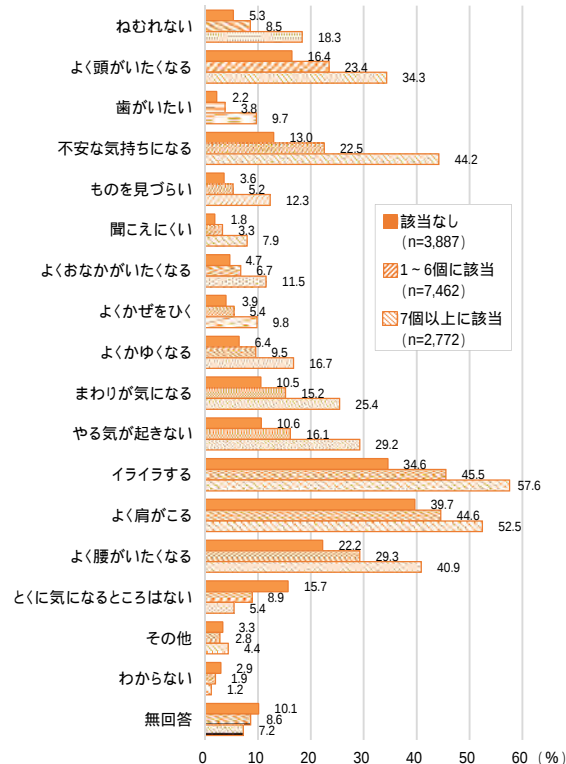


図 32-3 世帯における経済的な理由による経験(図4-1参照)該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること(小5・中2のいる世帯・こども回答)

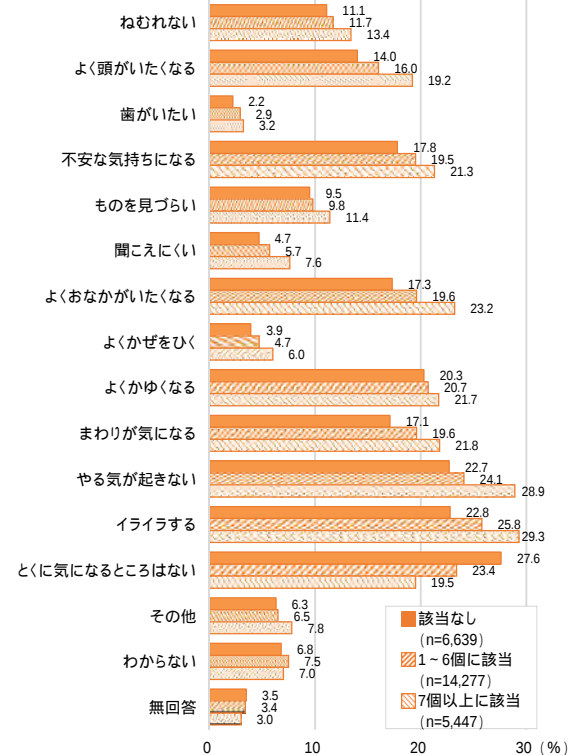


図 33-1 世帯構成別に見た、自分の体や気持ちで気になること(小5・中2のいる世帯・保護者回答)

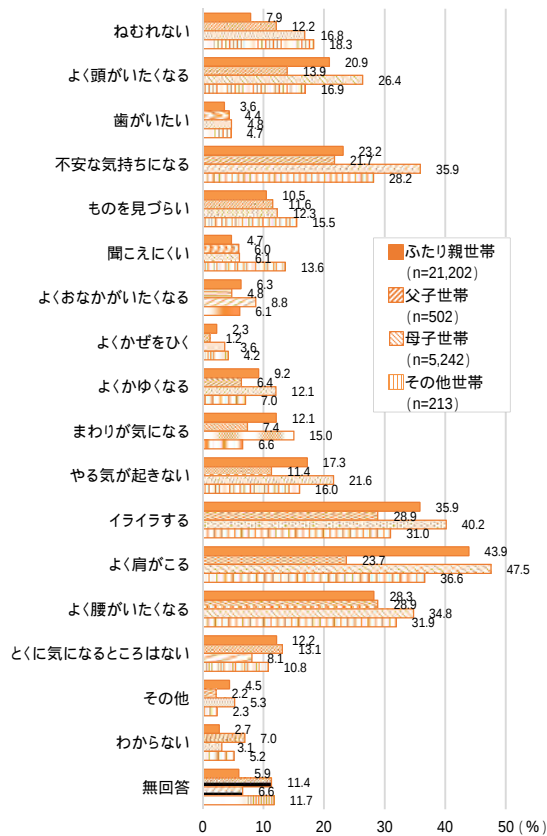


図 33-2 世帯構成別に見た、自分の体や気持ちで気になること(5歳児のいる世帯・保護者回答)

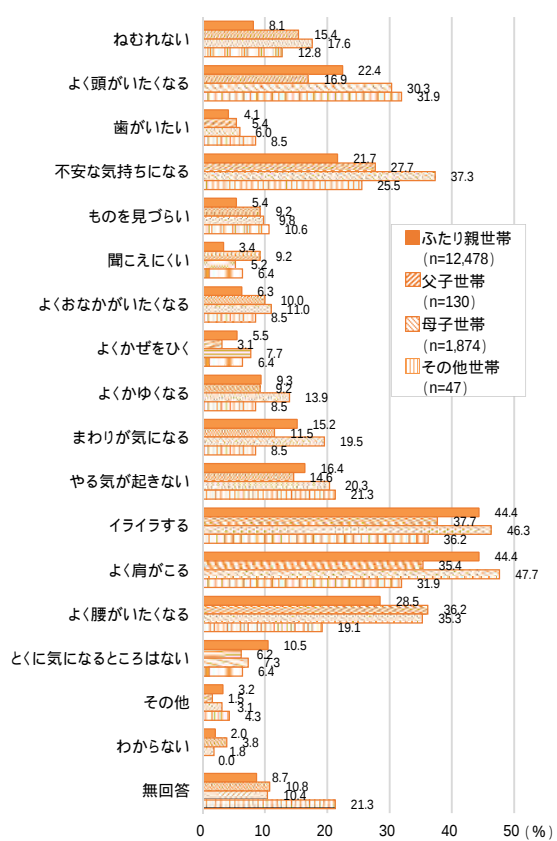


図 33-3 世帯構成別に見た、自分の体や気持ちで気になること(小5・中2のいる世帯・こども回答)

